

## □ 要請番号 (NJ30620A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G215 学芸員		日系	交替 3代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

開発企画省公共投資海外金融次官室

## 2) 配属機関名 (日本語)

ラパス日本人会  
日系社会

## 3) 任地 (ラパス県ラパス市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となるラパス日本人会では、日系社会の親睦の場としてイベントの開催(月に1回程度)、日本人とボリビア人の親睦の場として各種イベントを開催(月に1回程度)している。また、日本語補習学校として5歳以上の子ども達に週1回3時間の日本語教育を行う他、日本語の普及を目的として15歳以上のボリビア人を対象に、週3回2時間の日本語の授業を行っている。その他、本要請隊員の活動場所となる日系移住資料館や図書館(日本語書籍多数)を有しており、2階には日本食レストラン(委託)があり、日本人及びボリビア人の憩いの場となっている。同会の年間予算は、約1000ドル(人件費別)。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

ラパス日本人会には、日系移住関係の歴史的な資料が多数保管されている。同会の会員のみでは維持、公開が難しいため、専門性を有する隊員の要請に至った。保管されている資料のほとんどが紙媒体であり、劣化が懸念されているため、資料のデータ化、適切な保管が急務である。また、ボリビア各地に在住している日系人に対して、移住当時の様子等について、記録・保存することが期待されている。現在活動中の学芸員隊員(2018年度1次隊)はデジタルミュージアムの作成に着手しており、その活動を継続させることも求められている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 現在保管されている資料を地域別、年代別等に分類・整理する。
- 紙ベースの資料をデータ化する(CDやDVDに収録する作業も含む)。
- ボリビア全土に住む日系人の生の声を収録する(地方出張含む)。
- ボリビア国内の他の日系団体の資料館との連携を深める。
- 地域の学校や各種イベントで日本文化交流を実施する。
- デジタルミュージアムの完成及び維持管理を行う。
- 移住資料館の来館者を増やすための広報を行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

基本的な事務用機器

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

ラパス日本人会女性秘書2名(勤続20年、勤続1年)

移住資料館事務員、女性(勤続6か月)

活動対象者:  
日系人、移住資料館来館者、地域の学校の児童・生徒等

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（学芸員）[学歴]：（            ） 備考：  
[性別]：（            ） 備考：[経験]：（            ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候）気温：（2～23℃位）[電気]：（安定）  
[通信]：（インターネット可電話可）[水道]：（安定）

【特記事項】

JICA横浜海外移住資料館が推進するネットワーキング業務も行う。活動使用言語はスペイン語及び日本語である。配属先同僚に指導という活動ではなく、マンパワー的な活動になる。